



今思うこと

菱田小学校校長

下戸勝一

今年の夏はこのほか暑さが厳しかった。前任地の霧島連山の冷気や高原の涼風を思い出しながら、草刈りに汗を流していた夏休み。三名の地域の方々と校庭に私を訪ねてこられた人がいた。「戦争の時、この野戦病院で亡くなった肉親を偲んできた者です。記念に土を持って帰ることをお許しください。」と。

確かに学校沿革史にも「昭和十九年、太平洋戦争が激化し、野戦病院となる。」と記載してあり、現在の体育館の辺りにあったらしいと聞いてはいたが・・・。私は、創立百二十八周年という永く重い歴史を垣間見た思いがした。改めて、第三十代校長として、本校の歴史と伝統を創造的に継承しながら、更に発展させていかなければならないと痛感した。

ところで今、一連の拉致事件に関して、初めて真相の一部が報道されている。想像を絶する悲しい出来事に驚きと無念さを覚え、涙せずにはおられない。一方、一時帰国の被害者の方々が、肉親、同窓生、地域の人々等のやさしさ・温かさに心を癒されていく姿を見るにつけ、故郷の持つ力の大きさにも感動せずにはおられない。さて、私は、この拉致事件発生の際、韓国のソウル日本人学校に勤務していた。

朝鮮半島のことが報道される度に、当時のことを思い出す。幸い学生時代の恩師故黒木一男教授が占領下時代の京城(ソウル)師範学校の教師をされていた関係上、当時の教え子さん達と交流する機会に恵まれ、中でも大学教授の李先生とは、長く交流が続いた。

ある日、李先生は、私のピアノに向かい、目を閉じて一心不乱に弾かれた。何とその曲は「おぼろ月夜・赤とんぼ・ふるさと」等の唱歌であった。弾き終わると静かに語られた。「日本は憎い。しかし、これらの曲は素晴らしい。耳にしていくうちに、苦しくつらかった時代ではなく、無性になつかしい気持ちにさせられる。」と。

特に、自然と人間とが一体となった詩情豊かな「夕やけこやけ」の表現は他に類を見ないとおほめであった。音楽の持つ感動の大きさを改めて感じたものだった。大変むずかしいことではあるが、このように、時をこえ、時代をこえ、国をも越えて、人に、子供に感動させるものは何かを常に考え、子供達の故郷―大崎・菱田―の大きな力を借りながら、日々の学校の経営にあたっていききたいと思う。

★第八十三回★

◆問題

大崎小学校運動会で五・六年生がおどった曲は何だったでしょう。

- 一 ハンヤ節
- 二 ソーラン節
- 三 おはら節

(応募方法)

ハガキに解答・住所・

広報クイズ

第八十二回

◆問題

大崎町の早期水稲で栽培されている米の品種は主になんでしょう。

- 一 ササニシキ
- 二 コシヒカリ
- 三 ヒノヒカリ
- 四 ひとめぼれ

(正解)  
二 コシヒカリ

氏名電話番号をはっきり書いて、役場内議会事務局あてに送って下さい。

(締切り)

平成十四年十一月  
末日まで消印有効

正解者多数の場合は、抽選により若干名の方に記念品を差し上げますので、多数のご応募をお待ちしております。

多数の正解者の中から、抽選の結果、次の方が当選されました。

菱田二五二五番地  
村上玉子 さん



編集後記

今年はおおきな風雨災害も少なく天候にめぐまれた日々がつき温暖で残暑もさびしいものがありました。天候に左右されると言われる農業は生育期には雨はかかせません。

市町村合併の論議が全国的に高まっているなか、曾於南部三か町の合併を求める住民の会が請求した法定合併協議会の設置については、町民に合併問題がどれほど浸透し、又町民がどのように考えているのか示す合併に関する町民アンケートの結果を見ずして結論を出すのは、時期尚早と考え継続審査としました。合併問題はさけて通れない大きな課題であります。それぞれの地域の実情や枠組みもあつてではないか、あらゆる分野で議論を交わし検討することが肝要であります。議会では特別委員会を設置し調査検討をかさねておりますが、最終的には住民の総意により決められるのであります。議会だよりは議員自らの手づくりで発行しております。合併問題等議会に対する意見や感想をお寄せください。お待ちしております。